



安全

秋の全国交通安全運動

ハイビーム

こまめに活用 事故防止

運動期間 9月21日(月)～30日(水)

運動重点

- ・子どもと高齢者の安全な通行の確保
- ・高齢運転者の交通事故防止
- ・夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗車中の交通事故防止
- ・すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・飲酒運転の根絶

交通事故防止のポイント

- ドライバーの皆さんへ
- ・夕方から夜間にかけて、歩行者や自転車の見落とし、発見遅れによる交通事故を防ぐために、対向車や前走車がいらないときは、ライトをハイビームに切り替えましょう。特に、右から横断してくる歩行者に注意しましょう。
- ・運転する前に同乗者がシートベルトやチャイルドシートを正しく着用しているか確認しましょう。
- 歩行者の皆さんへ
- ・横断前に左右をよく確認し、道路中央では左からの走行車に気を付けましょう。外出するときは、明るい服装や反射材用品を身に付けましょう。

9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」です

一人ひとりが交通ルールを正しく守り、思いやりのある交通マナーで、交通事故死ゼロを目指しましょう。

知っていますか、北海道自転車条例

自転車に乗るときは、子どもはもちろん大人も乗車用ヘルメットをかぶり、夜間は自転車の側面に反射器材を付けましょう。万が一に備えて、自転車損害賠償保険等に加入するようにしましょう。

岡興部警察署 ☎ 82・2110



社会福祉

9月10日～16日は自殺予防週間

令和元年に全国で自殺によって亡くなった人は、2万169人で、前年と比較して、3.2%減少しています。が、依然として2万人を超える人が自ら命を絶っており、深刻な状況が

続いています。

紋別保健所管内においては、例年15人ほどが自殺で亡くなっています。

自殺の背景には心の健康だけでなく、過労、生活困窮、育児や介護疲れ、いじめや孤立などの様々な社会的要因があることが知られています。

自殺はこうしたさまざまな悩みが原因で心理的に追い込まれた末の死であり、その多くが防ぐことのできる社会的な問題です。

自殺の予防には、一人ひとりが自殺を考えるほど追い詰められていく人に気づき、支え合うことが重要です。

誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指しましょう。

自殺予防のための行動

3つのポイント(自殺総合対策大綱より)

●気づき

周りの人の悩みに気づき、耳を傾ける

・家族や仲間の変化に敏感になりましょう。じっくりと話を聞く場を持ち、相手の気持ちを尊重し、共感しましょう。

●つなぎ

早めに専門家に相談するよう促す

・心の病気の兆候(ちやうほう)があれば、本人の置かれている状況や気持ちを理解してくれる家族、友人、上司といったキーパーソンと連携して、専門家への相談につなげ

ましょう。

●見守り

あたたかく寄り添いながら、じっくりと見守る

・自然に対応するとともに、身体や心の健康状態について配慮し、優しく見守りましょう。

・必要に応じ、家族と連携をとり、主治医に情報を提供しましょう。

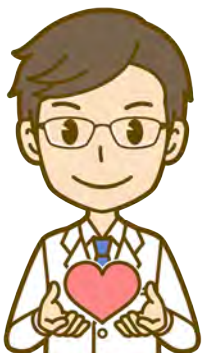
紋別保健所では、心の健康を守るために、次の活動をしています。

・職場、町内会および青年部会など、地域の団体の依頼に応じて、心の健康に関する講話をします。派遣にかかる費用は無料です。(新型コロナウイルス等感染症予防を考慮し開催方法を検討いたします)

・保健師や専門医が、心の健康に心配のある人、飲酒やアルコール問題、ギャンブル問題をお持ちの人の相談をお受けしています。

心配のあるご本人だけではなく、ご家族や関係者の人も利用できますので、お気軽にご相談ください。

岡紋別保健所健康推進課健康支援係 ☎ 0158・23・3108



保健

結核予防週間

9月24日(木)から30日(水)は、結核予防週間です。

結核は現在も、日本で毎年約1万7千人が新たに発症しており、「過去の病気」ではありません。

また、新たに結核を発症する人の半数以上が70歳以上となっています。

相談センターふくろう無料相談会

相談センターふくろうでは、オホーツク総合振興局からの委託により、無料出張相談会を実施しています。

生活でのお困り事やお悩み事を抱えながら、どうしても良いかわからないなどの相談はありませんか。相談センターふくろうが、あなたの悩みをどうしたら解決できるか一緒に考えていきます。秘密は厳守しますので、まずはご相談ください。

相談は無料、秘密は厳守します。

日程 10月14日(水)、11月11日(水)

12月9日(水)

時間 13時～14時

場所 役場庁舎別館 小会議室

利用方法 希望日の前日、15時まで

にご連絡ください。

岡オホーツク相談センターふくろう ☎ 0157・25・3110

Information

令和2年国勢調査を実施します

国勢調査は、2020年(令和2年)10月1日現在、日本に住んでいるすべての人および世帯が対象です。

9月中旬から、調査員が皆さまのお宅を訪問し、調査書類を配布します。

インターネット回答期間

9/14^(月)—10/7^(水)

調査票(紙)での回答期間

10/1^(木)—10/7^(水)



●回答は、できる限りインターネットでお願いします。

●国勢調査の結果は、災害時に必要な物資を備えたり、コンビニの出店計画に利用されるなど、私たちの生活の身近なところに役立てられています。

●国勢調査では、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、調査員はマスク着用、アルコール消毒を徹底して行います。

●調査の設問は、男女の別、出生の年月、就業状況、従業地または通学地、住居の種類など、全部で16問です。

国勢調査については「国勢調査2020総合サイト」をご覧ください。

<https://www.kokusei2020.go.jp/>



岡総務課情報統計係